

十二月町議会報告

町議会議員 常山 知子

十二月十四日～十五日の会期で皆野町議会の十二月定例会が開かれました。(会期は二日間でしたが、十四日ですべての審議が終了して閉会となりました)

一般質問は、5名(小杉、若林、林、常山、内海)の各議員が行いました。町長提出議案10件(同意4件、議案6件)と議員提出議案1件でした。

〈主な議案〉

議案第36号

☆皆野町個人番号の利用に関する条例の制定について
行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづき、個人番号の利用について必要な事項を定めるための条例です。
現在、住民台帳や国民健康保険など62件の情報が利用できるようになっています。この条例案に対し、常山議員は反対討論で、「いまだ全国で170万世帯が、通知を

受け取っていません、また『個人番号カード』の普及も、埼玉県約9%、秩父市約5%、皆野町8.6%にとどまり、制度そのものの信頼度の低さがあらわられています。税金の徴収を強化し、社会保障の給付抑制を目的としてつくられた制度に反対でありよってこの条例の制定に反対します」

反対議員 2名(常山、内海)
賛成議員 9名

議案第37号

皆野町税条例等の一部を改正する条例

- ☆町民税の減免
- ☆固定資産税の減免
- ☆軽自動車税の減免
- ☆身体障害者等の軽自動車税の減免

受けようとするときは納期限までに申請に変更

☆軽自動車税の減免対象が拡大

- ①公益のため直接専用する軽自動車
 - ②生活保護法の規定による生活扶助を受ける者が所有する軽自動車等
 - ③天災その他特別の事由があるもの
- ②③が新たに拡大されました。

子ども医療費無料化

18歳までに拡大!

—来年4月から—

議案第39号

皆野町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について

☆子ども医療費の支給対象年齢を15才から18才までに変更

☆対象は18才になった以後最初の3月31日まで

☆すでに働いて、社会保険に加入の子どもも対象



(同意) 敬称略

☆人権擁護委員

常木美登里(皆野)

☆教育委員会委員

飯野水男(国神)

☆教育委員会委員

堀口元近(三沢)

☆固定資産評価審査委員会委員

宮原本法(大淵)

☆議員提出議案

「子ども医療費無料化と国民健康保険財政調整交付金削減のペナルティをやめることを求める意見書の提出について」(提案者)常山 知子

(賛成者)内海 勝男

(提案理由)

国においては、子ども医療費の無料化制度はなく、子ども医療費の無料化(現物給付方式)を行なっている自治体に対し「受診と医療費が増える」という理由で国の交付金を削減しています。人口減少をくいとめ子育てしやすい環境づくりに取り組んでいる自治体に対しペナルティを課すことはやめるべきです。

賛成討論 内海 勝男

反対討論 四方田実 小杉修一

賛成議員 2名(常山、内海)

反対議員 9名

議案は否決されました。

多くの自治体、議会から、また全国知事会、全国市長会、全国町村会も交付金削減の廃止を求める要望書が国へ提出されています。石木戸町長も「廃止をして欲しい」と答弁しています。このようななかで、議会で意見書が否決されたのは大変残念です。(常山)

常山議員の12月議会一般質問から



地域住民の交通手段を確保するために

確保するために

(質 問) 町に設置されている「野町地域公共交通会議」へ交通会議について、その目的、開催回数、内容についておたずねします。

(答 弁) 目的は、道路運送法に基づき地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するために設置。

回数は5年前から3回、内容は町営バスの運行とサービスの提供についてです。

(質 問) これまで町にあった公共交通を実現するために検討する場をつくるよう質問してきました。「山間地域を中心に交通弱者対策について意見・要望が寄せられている」と町の答弁、議員全体の総意で「今後は町全体の交通体系の見直しも必要」とおでかけタクシー制度の見直しを申し入れました。こうした声がある中で、町長は交通会議をひらき検討していくという認識はなかったのですか。

(答 弁) 現状では、おでかけタクシーがベターだろうと考え、今のところ新たな制度は持ち合わせていません。

(質 問) おでかけタクシー制度はあくまで補助制度にすぎませんか。交通会議を活用して、町にあった公共交通をつくりあげて欲しいと思います。

(答 弁) いろいろな要望にもつき制度をつくりませんが、利用されていない現状があります。今のままでベターと考えます。

(質 問) 町の公共交通について、今後のあり方をどう考えていますか。

(答 弁) 秩父鉄道、町営・西武バスがあり、それを補完する形でおでかけタクシー、福祉タクシー事業を行なっています。

現在のかたちがベターだと考え引き続き存続していきます。

学校図書館の

学校司書配置について

(質 問) 学校図書館法第6条に「学校図書館に司書を配置するよう努めなければならない」とあります。

これに基づき学校司書を配置する考えをお聞きます。

(答 弁) 読書好きの子どもたちが増えていくよう工夫・改善しながら取り組んでいます。学校司書配置については、現在のところ様々な教育課題を考慮し、今後もちろに検討していきたいと考えます。

(質 問) 小鹿野町の各学校(小学校4校、中学校1校)すべてに1名ずつの学校図書館支援員が配置されています。

やればよかっただけ、子どもたちが本に近づいてくると話しています。文科省も「自治体に司書を配置してもらいたい」と考えている「その裏付けとして、担当職員を配置するための財源を地方交付税措置しています。一人あたりの単価設定はわずか105万円です。

予算化できるか町の考えをお聞きます。

(答 弁) 学校司書配置は、努力義務となっています。町としてまずグローバル人材の育成、学力向上の取りくみをし、その検証を含めながら幅広く考えていきます。

知子のひとりごと

常山 知子

あわただしく今年が終わろうとしています。昨今の今頃は「ひとりごと」が続いて書けるところができるかと忙しい日々を送っていました。

年が明けて、今こうしてペンを走らせ、つたない「ひとりごと」を書いていきます。「ひとりごと」を讀んでいるよー」と言ってくれる人もいて、励みになっています。

今年を振り返って、一番うれしかったことは、やっと息子に彼女ができ入籍したこと。そして悲しかったことは、妹のあの世への旅立ち、フツッと思いは、今頃どうしているかなと。今でも遊びに行けば「姉ちゃん！」と笑顔で迎えてくれるような気がしています。

暑い夏、参議院選挙がありました。「野党は共闘」と市民の熱い声に全国32の1人区すべてで野党統一候補が実現。11の選挙区で勝利。画期的なことでした。

来年早々にも国会解散・総選挙という状況も浮上しています。

市民プラス野党の力で国民いじめの安倍政治をやめさせたい。そんな思いでまた新しい年にもかかってがんばっていきます。



生活・法律相談 お気軽にご相談ください
町議会議員 常山 知子
電話・FAX 62-6733

野党と市民の共闘で
安倍暴走政治にストップを
野党は選挙協力を!